

あなたの「はあと」が地域のチカラに変わる情報マガジン ボランティア

2021.5-6 vol. 419

Volunteer

TAKE
FREE

ご自由にお持ちください

日常から離れ、全力で遊ぼう！

東京YWCA・キャンプボランティア



地域のボランティア情報

▶ P.2-3

TOPICS

「高齢者施設等ボランティア事業助成金」
コロナ禍の支援に！新たに覚書の締結へ

▶ P.3

報告 「ボランティアで地域を支える活動説明会
—LINEボランティア説明会—」を開催しました！

▶ P.5



ちよだボランティアセンター
公式フェイスブック公開中



1,157名 (2021.4 現在)



「こま助プロジェクト」
Facebook ページ開設!



ちよだボランティアセンター

3 すべての人に健康と福祉を

ここに悩みを抱える方の LINE & 電話 相談員ボランティア募集



だれかの「つらい…」を受け止める。そんな方を求めています。

- 社会福祉士、精神保健福祉士等心理・福祉の国家資格有資格者を募集します。

※必ずボランティア保険への加入をお願いします。

日 時 (1)月・水・金曜日 19:00～22:00
(2)土曜日 27:00～30:00
(※翌日曜日 AM 3:00～6:00) 月1～2回
※希望日は応相談

場 所 自宅もしくは、いのちのほっとステーション相談室(秋葉原)いずれか

募集人数 10名

申込み・問合せ

特定非営利活動法人 地域福祉推進事業団
いのちのほっとステーション
ホームページからお申込みください。
<https://care-net.biz/13/npo-cwpc/>



11 住み続けられるまちづくりを

随時募集 ～幼児への読み聞かせ、小学生の見守りなど～

いずみこどもプラザ



- 幼児への本の読み聞かせなど(得意なことを活かします!)
- 小学生の見守り
- 指導員補助や行事への参加

上記のような活動をしていただける子どもが好きで、健康で、明るく児童と接することができる方を募集しています。

日 時 月曜日～土曜日 9:00～17:00
(1時間～応相談)

場 所 いずみこどもプラザ 他
(神田和泉町1 ちよだパークサイドプラザ6階)

定 員 1日あたり2名まで

申込み・問合せ

いずみこどもプラザ (担当: 諸橋)
TEL: 03-3865-1461 FAX: 03-3865-1463
E-mail: izumikodomo-p@bridge.ocn.ne.jp
URL: <https://www.chiyoda-vc.com/volunteer/15581>



10 人や国の不平等をなくそう

時間やスキルを活かして、途上国の子どもたちを支えよう

- 途上国の子どもたちのために、日本でできること -



それは、子どもたちが直面する貧困問題を知り、その解決に向けたアクションを起こすことです。

1人でも多くの人に、貧困の現状と、現状を打破する方法を伝えるために、あなたのスキルと時間を提供していただけませんか?
※在宅作業も可(2021.4現在)

- ウェブページの作成や更新
- 広報用動画の作成・編集
- SNS 投稿の作成
- 翻訳(日本語⇄英語) など

※仕事、ボランティアで翻訳経験がある方歓迎

日 時 随時 **場 所** ご自宅など **人 数** 若干名

申込み・問合せ

公益財団法人 国際開発救援財団 (FIDR) ボランティア担当
ファイダー
TEL: 03-5282-5211 E-mail: info@fidr.or.jp
URL: http://www.fidr.or.jp/join/person_volunteer.html



11 住み続けられるまちづくりを

知的障がいのある青年&成人のみなさんの余暇活動を一緒に楽しみながらサポートしましょう!

千代田区日曜青年教室ボランティア 随時募集



- 内容

プログラム(音楽、スポーツ、レクリエーションなど)に参加する受講生のサポート
※複数回継続して参加できる方歓迎。

日 時 2022年3月31日までの原則月2回の日曜日
8:30～16:00

場 所 千代田区九段生涯学習館(九段南1-5-10) ほか
※区外での宿泊学習会もあります

人 数 若干名

申込み・問合せ

千代田区役所地域振興部 生涯学習・スポーツ課 (担当: 室木)
TEL: 03-5211-3632 FAX: 03-3264-1466
E-mail: shogaigakushuu@city.chiyoda.lg.jp
URL: <https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/kenko/shogaisha/bunka/nichiyo/index.html>



SDGs のアイコン 使用について

「ボランティア」「講座・イベント」「助成金」の情報ページでは、SDGs(「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」)の17のアイコンで活動内容を表示します。「誰一人取り残さない」社会を目指す世界の共通目標(国連加盟193か国が2030年までに達成する目標)を千代田の地域づくりにも生かし、みなさんと「ともにできること」の輪を広げていきます。





ちよだボランティアセンター・YouTube デビュー! 『ちよだボラ the MOVIE』配信開始!

「ボランティアをしたいけれど一歩踏み出せない」「最近、ボランティアしていない」そんなあなたに贈る映像作品が完成しました。ぜひご覧ください♪

URL : <https://youtu.be/EGZ9WWX6Vcg>



災害ボランティアハンドブック『知っておきたい! 災害ボランティアのこと』を発刊しました

災害ボランティア活動に参加する場合や、災害被害に遭いボランティアの力が必要になった場合どういった点に気をつければよいのかをまとめた一冊です。

内容

- 災害ボランティア活動とは
 - 災害ボランティアを依頼するには
 - 災害ボランティアを受入れるための心構え など
- 以下のURLまたはQRコードからダウンロードできます。(インターネットの環境が無い方には当センターの窓口で配布します)

<https://www.chiyoda-vc.com/34067>



問合せ

ちよだボランティアセンター

TEL : 03-6265-6522 FAX : 03-3265-1902

E-mail : volunteer@chiyoda-cosw.jp

ボランティア情報ステーション設置場所

(富士見地区1)

- さくら水産靖国通り店 ●ファミリーマート九段北一丁目店
- 三輪田学園高等学校 ●区立千代田保健所 ●保育園ドルチェ
- 麹町郵便局 (貯金課) ●千代田区役所 区政案内相談コーナー
- 九段生涯学習館 ●千代田図書館
- 男女共同参画センターMIW (ミュウ) ●えん重

ご協力ありがとうございます。一覧は、ちよだボランティアセンターホームページの「関連・協力団体のリンク」でご覧いただけます。



募集中

新しく置いていただけたところを募集しています。詳しくは、当センターへお問合せください。

※本誌に掲載されている情報は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期または中止とさせていただく場合がございます。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

17 パートナシップで目標を達成しよう



初めてボランティアをする方へ

①活動先が決まったら事前確認をしましょう!

受け入れ先の担当者が活動内容や注意点を説明しますので、安心してご参加ください。また、ご自身でも参加条件や費用などを事前にご確認ください。直接連絡しにくい事や心配な事がある場合は、当センターにお気軽にご相談ください。

令和3年度より基本 A プランの保険料および一部の保険料が変わりました

300円 → 350円

②ボランティア保険に入りましょう!

活動中の事故に備えて、「ボランティア保険」への加入をおすすめしています。当センター窓口、または最寄りの区市町村にある社協・ボランティアセンターで加入手続きができます。

※加入手続きの場所に関係なく、日本国内での活動が保険対象です。(年度更新が必要)

補償内容	補償期間	保険料
傷害保険 (ボランティア自身のケガ)	4月1日～翌年3月31日まで	350円～1,400円 (6つのプランにより異なる)
賠償責任保険 (対象者の身体や財物等の損害)	※途中加入の場合：加入手続き日の翌日から適用	■ボランティア保険：新型コロナウイルス感染症にも適用されました。 (2020年2月1日までさかのぼれます) ※行事保険には適用されません。

TOPICS

「高齢者施設等ボランティア事業助成金」コロナ禍の支援に! 新たに覚書の締結へ

令和3年3月、ちよだボランティアセンターと東京神田ロータリークラブは「高齢者施設等ボランティアサポート事業助成金」と「高齢者福祉施設ボランティア応援事業助成金」に関する覚書を締結しました。

覚書の背景と意義

これからの時代、高齢者施設におけるボランティア活動が今後ますます重要になることから、その促進にかかわる仕組みを構築してほしいと東京神田ロータリークラブから希望がありました。検討の結果、「高齢者福祉施設ボランティア応援事業助成金制度」を創設、同クラブと千代田区社会福祉協議会が協定を締結し、平成26年度から実施してきました。

令和元年、同クラブ会長から新型コロナウイルス感染拡大による地域課題への事業に寄付をしたいとお申し出があり、これまでの経緯をふまえ、「高齢者施設等ボランティアサポート事業助成金制度」を新たに締結することになりました。

高齢者施設等ボランティアサポート事業助成金

新型コロナウイルスにおいて、直接関わる活動が難しくなったボランティア団体のプログラム動画等を作成する経費の一部を助成することで、千代田区の福祉の向上を図ります。

高齢者福祉施設ボランティア応援事業助成金

区内の高齢者施設でボランティアに参加した方々の交流およびボランティアを対象とした研修の経費に対し支払われる助成金です。



オンライン開催
認知症サポーター養成講座

区内地域で認知症の人とその家族を支えるために、基本的な知識や対応を学びます。講座終了後、参加者全員に「認知症サポーターカード」をプレゼント。講座で学んだ内容を活かして活動しているボランティア活動の紹介もあります。



認知症カフェ、デイサービス、グループホームなどで活動することができます

内容

- ◆ 認知症のことをわかりやすく、現場の相談員が伝える！
(1) 認知症の基礎知識 (2) 認知症の人への接し方 (3) 家族の気持ちの理解
講師：齊藤 鉄兵氏、津留 喜久江氏 (かがやきプラザ相談センター神田 職員)
- ◆ ボランティアコーディネーターが案内する！
(4) 認知症の方を支える活動の紹介 (5) ボランティア入門講座
講師：ちよだボランティアセンター職員



日時 5月22日(土) 10:00～12:00 **対象** 千代田区内在住・在勤・在学の方
対象 千代田区内在住・在勤・在学の方 **定員** 30名 **申込締切** 5月14日(月)

申込み・問合せ

かがやきプラザ研修センター

TEL：03-6265-6560 FAX：03-3265-1162 E-mail：jinzai@chiyoda-cosw.jp
URL：https://www.chiyoda-cosw.or.jp/kensyu-c/



ファミリー・サポート・センター支援会員
養成講座

ちょっとした時間を活かして地域の子育て支援をしてみませんか。保育園に行く前の一時的な預かり、学校から習い事への送迎などが中心です。子どもが大好き、福祉の勉強中…そのような方々が参加しています。



日時 必修科目＝5月29日・6月5日、選択科目＝6月19日・26日(いずれも土曜日/全11科目を4日間にわたり開催) 9:30～17:00
※必修科目を受講すれば、会員登録・活動ができます。

場所 かがやきプラザ4階(九段南1-6-10)
※感染症予防のため、ソーシャルディスタンスを保持するうえで開催します。

対象 18歳以上の健康な区内在住・在勤・在学者(高校生を除く)

定員 20名(申込順)

申込締切 5月24日(月)

申込み・問合せ

千代田区ファミリー・サポート・センター

TEL：03-6265-6523 FAX：03-3265-1902
E-mail：famisapo@chiyoda-cosw.jp
URL：https://www.chiyoda-cosw.or.jp



YouTube 動画配信

ご自宅での運動を無料動画でサポート!
コロナに負けない体づくり

自粛生活のなかでも元気に過ごすために、ひとりでも続けられる“介護予防のための運動動画”です。個人だけでなく、自主サークル等でもご活用ください。

- ちよフル体操：九段坂病院の理学療法士監修のもとで千代田区が作成した体操です。
- YOBO よぼう体操：約10分の動画です。上半身、足腰、歩行バランスを鍛える体操や、道具を使った体操を紹介しています。

※こちらのQRコードからパソコン・スマホで視聴できます!



申込み・問合せ

介護予防動画配信プロジェクト

TEL：090-9859-7595 (担当：今井)
E-mail：y.imai@unity-p.co.jp
URL：https://unity-p.co.jp/

※本誌に掲載されている情報は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期または中止とさせていただく場合がございます。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。



公益財団法人 みずほ教育福祉財団 第38回（令和3年度）老後を豊かにするボランティア活動資金

高齢者を主な対象として活動するボランティアグループおよび地域共生社会の実現につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループが対象です。

応募期間：令和3年5月21日（金）必着

対象団体：地域において、助成の趣旨に沿った活動を行っている比較的小規模な任意参加のボランティアグループ

助成金額：1グループにつき上限10万円

〔詳細・申込みは以下のURLもしくはQRコードをご覧ください〕

URL：<http://www.mizuho-ewf.or.jp/appli1.html>

問合せ：みずほ教育福祉財団 福祉事業部
TEL：03-3596-4532 FAX：03-3596-3574
E-mail：FJP36105@nifty.com



公益信託 オラクル有志の会ボランティア基金

応募期間：令和3年5月17日（月）消印有効

対象事業：2021年8月以降2022年2月までに実施する事業

対象団体：東京都において社会的な貢献活動を行う都内に事務所を置く市民活動団体

助成金額：10万円から100万円の範囲内での額（万円単位）

その他：説明会に替わる動画をYouTubeで配信いたします。（4月上旬配信予定）
※原則として、初めて申請する団体は「動画の視聴」が必須となります。

〔詳細・申込みは以下のURLもしくはQRコードをご覧ください〕

URL：<https://www.oracle.com/jp/charitable-trust/>

問合せ：オラクル有志の会ボランティア基金担当
TEL：0120-622372（フリーダイヤル）



3月13日

REPORT

「ボランティアで地域を支える活動説明会 —LINEボランティア説明会—」を実施しました!

コロナ禍でも地域のつながりを築こうと、地域の方とボランティアがオンラインを通じてゆるくつながる、新たな仕組みをつくるため参加者のみなさんと考えていきました。仕組みの内容は、コロナ禍での孤立化を防ぐためにグループラインをつくり、地域情報の配信やメンバー同士のトークでつながる取り組みです。

NPO法人エンリッチ代表の紺野野氏の基調講演では、実際に運用されているLINEを活用した「見守りサービス」や「つながりサービス」とはどんなものなのか、サービスを通じた気づき等をお話いただきました。参加者の皆さんの熱心に聞き入っていた様子が印象的でした。

講座が終わった後は「初めてこのサービスを知り、地域生活の見守りなどで大切なツールの一つになると思った」「ボランティア活動の幅を広げられる可能性を感じた」という声も聞かれました。

紺野さんのお話をもとに、千代田区でSNSを使ったつながりをどのように築くことができるか、今後の展開にご期待ください!



ホットとニュース

「オンラインの講座『団体の魅力アップ大作戦』 でチョットした出会い」

区内のボランティア団体を対象とした「団体の魅力アップ大作戦」という連続講座をオンラインで開催しました。

その講座の参加者の1人から「この講座を通じて、以前はかがやきプラザ内のボランティアサロンで会うだけの人と交流を深めるきっかけとなった」という感想をいただきました。

その方は、Zoomを使用されるのが今回の講座が初めてで、ダウンロードの仕方やミュートの解除の仕方など耳慣れない言葉に少し戸惑いながらも、3日間の講座とも一番乗りで参加されていました。

講座を終えて「今後ともオンラインを使っていきたい」とおっしゃっていました。

そんな言葉を聞いて、コロナ禍でもつながりを切らないことを大切にする気持ちに触れ、ホットと心が温まりました。



キャンプ&自然体験プログラムボランティア いろいろ聞いてみました



この方にお聞きしました **キャンプ担当 谷川さん**

キャンプボランティアって？

Q ボランティアってどんな存在？

「お兄さん、お姉さん」のような存在として、一緒に全力で楽しんで、話を聞いてくれたり、かっこいい姿が子どもたちの成長に良い影響を与えています。

Q どんな人が参加しているか

子どもや自然が好き、教育や福祉に関心がある、将来のため…など様々な理由で参加しています。大学を卒業したあとも関わってくれる人がいます。



野尻湖

Q 活動に必要な資格は

体力は要りますが、特別な資格は必要ありません。水泳やアーチェリー、調理補助など自分の専門分野を生かした関わり方もあります。初めてでも安心して参加してもらえるよう事前に様々なトレーニングを行っています。

Q 東京YWCAキャンプならではの長所は

“生活”を大切にしている、キャビンの掃除、食事の片づけなども自分たちで行います。また、野外料理では、中高生対象のキャンプになると、食材だけリーダーが用意して子どもたちがその場で料理を考えて作ることもあります。キャンプごとにテーマがあります。

Q コロナ禍で変化はあったか

2020年度はZoomを使ったバーチャルキャンプやクリスマス飾りを作るプログラムなどを実施しました。来年度は徐々に現地での活動を再開していく予定です。

Q 大切にしてほしいこと

安全管理はもちろん、ハラスメント、プライバシーなどに関する意識を一人ひとりの個性を大切に活動して欲しいです。

一番大切なのは、ボランティア自身が楽しむこと！

Q やりがいは

自分の関わりによって、子どもたち一人ひとり・グループの成長に影響を与えられることです。

Q 活動から得られること

効果的なコミュニケーションの取り方等について試行錯誤することで自分の成長にも繋がること、他のスタッフとの関わりで人脈が広がることです。

ボランティアの声

20代男性ボランティアリーダー
(活動歴3年)



ボランティアの声

水泳ボランティア参加者

Q やりがいは

運動の機会が得にくい障がい者の方が、プールで楽しそうにしている所です。

Q 活動から得られること

水泳が上達していく過程の中で喜びを分かち合うと同時に社会貢献ができます。

水泳ボランティアって？

この方にお聞きしました **水泳担当 山内さん**

肢体不自由児・者のための水泳
「あひるの会」

Q 活動の目的

参加者が水泳を通して喜びと自信を得られるようレクリエーションの一助として行います。

Q 活動に必要な資格

18歳～50歳の女性で、200ml以上、かつ深いところ(水深最大3.7m)でも泳ぐことのできる方。

Q どんな人が参加している

メンバーは小学3年生から60代の方まで。ボランティアは主婦の方が多いです。入水介助と水泳指導を行います。

発達に遅れや偏りのある女の子のための親子水泳
「かめさんくらぶ」

Q 活動の目的と特長

プールでの集団指導が難しい満5歳～小学校6年生までの女の子のために小グループで指導を行っています。母子のふれあいを大切に一人ひとりに合わせた水泳指導を行うことが特長です。

Q どんな方に来てほしい

水泳が好き、子どもが好きで活動に理解がある大学生の方。“お姉さん”と慕われるような方に参加してほしいと思っています。(子どもたちは新しい環境や人に慣れるまで時間がかかるので、継続的な参加を望みます)

※水泳ボランティアは女性限定です。



キャンプ・自然体験&障がい児の水泳教室などのお手伝い
東京YWCA 子ども活動のボランティア

- サマーキャンプ・スキーキャンプ
- 親子の自然体験プログラム
- 障がいのある女の子の水泳プログラム

対象 キャンプ・自然体験: 18歳以上の男女(高校生不可)
水泳教室: 18歳以上の女性(高校生不可)

【参加希望の方、詳しく知りたい方は説明会(所要時間45分程度)にご参加ください。】

申込方法

QRコードもしくはURLのフォームからお申込ください。
活動内容、ボランティアリーダーの役割、参加方法、YWCAについて
※基本オンラインでの開催です。

【説明会連絡先】

キャンプ・自然体験 ☎ 03-3293-5466 ✉ petau@tokyo.ywca.or.jp
障がい児の水泳教室 ☎ 03-3219-2565 ✉ wow@tokyo.ywca.or.jp

【ボランティアについてはこちら】

<https://www.tokyo.ywca.or.jp/child/volunteer/news/2021/01/000919.html>



← ちよだボランティアセンターHPでは、インタビューの全内容を公開しています!



今回の Volunteer

日常から離れ、全力で遊ぼう！東京YWCA・キャンプボランティア



神田駿河台に所在する「公益財団法人東京YWCA」では、キャンプや自然体験プログラム、水泳プログラムの他、留学生の交流などのプログラムを実施して、多くのボランティアが活躍しています。
 そのなかでも今回は、キャンプ&自然体験プログラムと水泳ボランティアに焦点を当てどんな活動が行われているのか、担当者の方々にお話を伺いました。
 今回、インタビューを実施したのは「法政大学ACIプロジェクト」のみなさん。どんなお話が出てきたのでしょうか…!?

「東京YWCA」とは
 “YWCA”は、キリスト教を基盤にした国際NGO。青少年と女性にフォーカスし、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現するために活動をしています。東京YWCAは日本に所在する地域YWCAの一つで、1905年に設立されました。



僕たちがインタビューしました！

法政大学 ACI プロジェクト

当初はまちづくりサークルとして発足した法政大学公認ボランティアグループ。現在は、千代田区周辺で子どもに関係するボランティアやお祭りなどに参加し、地域の方と交流しています。



北尾さん、浪岡さん、長島さん、飯嶋さん、土田さん



「ボラダー」とは
 ボランティアで「まち」や「地域」のために活躍するヒーロー、すなわち皆さんです。



Chiyodaボラ

あなたの「はあと」が地域のチカラに変わる情報マガジン

2021.5-6
vol. 419

TAKE
FREE

ご自由に
お持ちください



今回の Volunteer

日常から離れ、全力で遊ぼう！

東京 YWCA ・ キャンプボランティア

発行：社会福祉法人 千代田区社会福祉協議会 ちよだボランティアセンター

〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-10 かがやきプラザ4階
開室日・時間 月～土曜日 8:30～17:15 (※日曜・祝日・年末年始はお休み)
TEL 03-6265-6522 FAX 03-3265-1902
URL <https://www.chiyoda-vc.com/> E-mail volunteer@chiyoda-cosw.jp



ちよだボランティアセンター
ホームページはこちら



千代田でつなメール
メルマガの
登録フォームはこちら

当センターのホームページは、(株)大塚商会様の社会貢献活動の一環としてご提供いただいております。ボランティア情報マガジンは、「発送ボランティア」の皆さんのご協力で送付作業を行っています。